

夏の学習は文理にお任せ下さい！

夏



今年も文理学院では「夏期講習」を実施します。

毎年ですが、この夏期講習を経て、大きく成長する生徒がたくさんいます。「先生、勉強が楽しくなったよ」、「俺、勉強に目覚めたかも!」、「私は夏休み明けのテストで自己最高点を取る!」などの声がどの校舎からも聞こえてきます。それだけ、文理学院の夏期講習は生徒たちの心を揺さぶり、やる気を起こさせる授業であり、やる気のある先生がたくさんいるということでしょう。今年の夏も文理はやりますよ、生徒のために! 生徒の成績アップのために! 志望校合格へ向けて汗をかきます!!

夏という漢字を使った四字熟語を紹介しながら、このお便りを読むみなさんにエールを送りたいと思います。1つは「夏虫疑氷」(かちゅうぎひょう)という熟語です。見識・見聞が狭いという意味で、わかりやすく書けば「井の中の蛙、大海を知らず」という意味に近いと思います。夏虫疑氷な人間であるとなつまらないですよ。知らないことには耳を傾けたり、調べたりする姿勢で生活をしたほうが、見聞を深めることができ、より豊かに過ごせると思います。もう1つの熟語は「冬夏青青」(とうかせいせい)で、常緑樹がそうであるように、冬でも夏でも変わらずに青々と茂る様子から、常に変わらぬ固い信念をもった態度で物事に臨むという意味です。苦しい時でも、自分を信じてやり抜こうとする姿勢こそが、勉強でもスポーツでも、仕事においても非常に大切なことであると思うのです。

この夏、勉強においては高い目標を掲げ、たくさんの知識やテクニックを吸収し、大きく成長してほしいと思います。同時に、学業を通じて自分自身に負けない強さも身につけてほしいと思います。先生たちも一生懸命、誠心誠意指導をする「熱い夏」にしますので、一緒にがんばっていきましょう!!

文理学院 教師・スタッフ一同

2018年 文理学院

夏期講習のお知らせ

静岡県内小中学部

中3=21日間 100時限の「学調」対策講座 *御殿場地区は20日間

中1・中2=全12日間 36時限「予習講座+テスト対策授業」

小4~小6=全5日間で国・算重要単元復習、英語先取り講座

◎塾生には夏期講習以外の特別授業も準備されています。

山梨県甲府地区小中学部

中3=全14日間の夏期講習+無料サマーテスト対策2日間

中1・中2=通期10日間5教科指導「復習講座5日+予習講座5日」

小4~小6=全5日間で国・算重要単元復習+朝学習(朝9時~12時)

英語英検講座(小4~小6)=英語検定5級合格講座

◎塾生には夏期講習以外の特別授業も準備されています。

山梨県郡内地区小中学部

★中3: 教達検徹底(充実の10日間)+2学期先取り(4日間)

【弱点発見 → 完全理解+完璧教達検準備 → 2学期最高start!】

※期間中【合宿・お盆特訓】も有り。完璧な夏!

★中1・中2: 基礎徹底(余裕の7日間)+2学期先取り(5日間)

【弱点発見 → 完璧な復習+予習 → 2学期最良start!】

★小4~小6: 全6日間で国・算重要単元復習、英語先取り講座

ジョイフル イングリッシュ スクール(JES) 小1~小6

3日間でネイティブスピーカーが英会話を、日本人教師が筆記を指導。

☆都留校・富士吉田校・河口湖校...7/23・24・25

☆甲府南西校・塩山校...7/24・25・26 ☆小瀬校...7/30・31・8/1

☆長泉校...7/25・26・30 ☆中島校...8/1・3・6

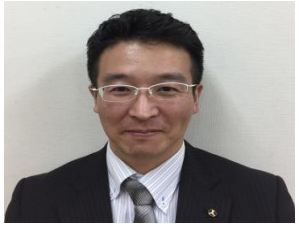
※全地区、日程・時間割などの詳細は各校舎からご連絡いたします。

※外部生向け「説明会」は静岡県内・郡内地区は指定土曜日。甲府地区は毎週土曜日に実施。いずれも午後6時開始です。

夏期講習生募集中です!!

校舎長紹介シリーズ 第4弾

校舎長は地域の顔、文理の看板教師です。



河口湖校（富士河口湖町）
白須 徳寛

こんにちは。河口湖校に赴任して9年が経ちます。雄大な富士山を目の前に毎日元気に授業しています。富士山の雪が解けきる頃、本格的な夏が始まります。文理学院の夏期講習は、学校のない長い休みを有効に活用できるプログラムになっています。1学期の『復習』をしっかりとやり、2学期の『予習』をスムーズにスタートできるよう行います。特に勉強があまり得意でない生徒さんでも、少し単元を戻ってやり直せばだんだんと定着していきます。ゲームが好きなお方もいると思いますが、勉強とゲームは似ているところがあり、時間をかければ腕前が上がります。勉強も戦い方がわかってくれば大変面白いものだと思います。この夏を利用して一緒にレベルアップしましょう。



川島田校（御殿場市）
瀧本 直

毎年楽しみなのは、中3生が各地域の夏祭りの手伝いをする事です。親だけでなく、地域に育ててもらった恩を、義務教育最後の年に働く形で返していく。祭りではしゃぐ子供から立場が変わる中で、中3生の成長がはっきりと表れるからです。この夏から本当の意味で受験生になると同時に、川島田校の雰囲気も、そんな中3生が引っ張り、我々とともに盛り上げてくれます。そんな夏です。授業だけではなく、宿題でも質問でもどんどん使って、刺激をもらって下さい！



塩山校（甲州市）
佐野 浩哉

みなさんこんにちは。塩山校の佐野です。塩山校の夏のモットーは、「やり抜く力を勉強で身につける」です。生徒一人ひとりが目標を持ち、目標に向かって努力し「達成した喜び」と「自信」をつけることで、2学期以降も勉強に対して前向きに取り組むようになります。過去には、夏の勉強をきっかけに順位を70位以上も上げた生徒もいます。夏は成績を大きく上げるチャンスです。「自己ベストの向こう側」を目指してがんばりましょう！



富士南校（富士市）
村松 諭

こんにちは、富士南校の村松です。富士南校には地元の富士南中・富士川第一中の明るく元気な生徒が通っています。本校で計画的な学習習慣を身につけ、実行することで、短期間で大幅な順位・得点アップを達成する生徒が数多くいます。両中学では9月4日に中3学力調査テスト、中1・中2定期テストが行われ、長い休みの後で得点・順位ともに大きく変わりやすいテストです。しっかりと準備し、「自己ベスト更新の夏」を達成できるよう、スタッフ一同応援します。

6月

この文理だより94号が校舎で配布されるのは6月上旬ですね。6月をちょっと紹介してみましょう。日本では「水無月」（みなづき）と言います。諸説あるそうですが、梅雨の時期である6月は「水の月」。「水無月」の「無」は「水が無い」という意味ではなく、連体助詞の「の」という意味で「水の月→水無月」とされる説が有力とか。英語ではJuneと書きます。ローマ神話のジュピターの妻ジュノーにちなんでつけられました。そのジュノーは結婚生活の守護神であることから、6月に結婚式を挙げる花嫁は幸せになれるという言い伝えもあります。いわゆる「a June bride」（ジューン・ブライド）です。

普段、何気なく使っている言葉も、ちょっと気にして調べてみると面白いことがわかるかもしれませんね。10月は「神無月」（かんなづき）と言いますね。これにも意味があります。日本中の神々が10月に出雲大社に集まり神事を行うため、出雲以外の神社から神様が居なくなるから「神無月」です。逆に、出雲（島根県）では10月を「神在月」（かみありづき）と言います。面白いですね。

表面にも書きましたが、「夏虫疑氷」にならないためにも、文理学院の塾生たちにはいろいろなことに興味をもって日々過ごしてほしいと思います。

【小中学部】7月入塾受付中

とことん徹底指導！
とことん学力向上！
とことん人間教育！
とことん安心価格！

7月入塾
入学金無料

★各校舎の「ブログ」も是非ご覧下さい！★



QRコードを読み取って
校舎ブログを覗いてみてね！

文理だより編集後記

文理が「学研」グループに参入してから半年が過ぎました。そのお陰でいろいろなことに気がつきます。その中の1つに「今までと違った角度での意見がもらえたり、グループ塾のよいところを見聞きしたりする機会が増えた」ことがあります。大きな予備校でも業務縮小や撤退が相次ぎ、学習塾・予備校業界にとっては厳しい時代。その中において、「文理が更に進化するチャンス」をいただけていることに感謝することが多いです。正直、県外への出張も増えたり、作成するレポートが増えたりと忙しくなったことは否めませんが、またそれも次へのステップの序章であると思える今日この頃です。【勤】

わかった、できた、覚えたの感動を毎日！